

可搬型端末装置



可搬型端末装置

近年設備監視などの監視制御システムは、IPネットワークの発展によってブロードバンド化され、大量の高速情報伝送が可能となったため、従来のアナログや接点の計測監視データに加え、動画像や音声等による監視も可能となり、画像蓄積技術やその画像配信技術（マルチキャスト）を取り入れたシステムへと進展してきました。

本可搬型端末装置は、これらIPネットワーク下に設備される監視制御システムの情報収集源、または情報配信先として監視対象現場や災害発生現場に適時持ち込み、動画画像や音声による監視を可能とする可搬型のファーストイーサネット対応の情報集配信装置です。

1. 概要

本装置は、ビデオカメラ、電話機、PCを接続して、現地 - センター間で映像、音声、データの送受信を行う装置であり、仮設して運用することを特色とします。

2. 構成

装置本体と、内蔵バッテリー、光ケーブルで構成され、装置本体は、SW-HUB、光コンバータ、MPEG 2 エンコーダ、VoIP アダプタで構成しています。

3. 基本機能

1) MPEG 2 エンコード機能

カメラからの映像を MPEG 2 ストリーム形式に変換し、マルチキャストにて配信します。

2) VoIP 機能

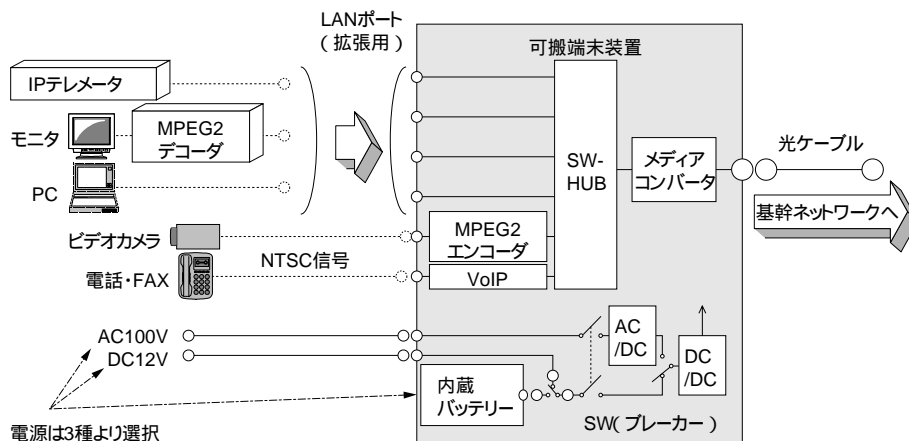
電話機を接続し、VoIP ゲートウェイネゴシエーションと VoIP 形式での通話が可能です。

3) SW-HUB 機能

LAN インタフェースを提供し、ノートパソコンなどの接続を実現します。

4. 特長

装置本体の小型 / 軽量化、および駆動時間が約 2 時間の内蔵バッテリーを搭載したことによって、現場への機動力が大幅にアップし、災害時等の緊急時における活躍が期待されます。



装置構成図

主要諸元

項目	仕様	
HUB部	スイッチング容量	1.6Gbps
	パケット転送速度	148800pps
	MACアドレス学習	あり
	外部ポート数	4ポート
	LANインタフェース	10 / 100BASE-TX
光コンバータ部	適合規格	100BASE-FX(SM)
	発光レベル	最小 -5dBm ,最大0dBm
	受光レベル	最小 -35dBm ,最大0dBm
	適合光ファイバ	シングルモード型
MPEG2 エンコーダ部	入力映像信号	NTSC (1CH)
	入力音声信号	アナログ不平衡(ステレオ)
	映像符号化方式	MPEG2 MP@ML
	符号化レート	4.5 ~ 6.3Mbps (ESレベル)
	音声符号化方式	MPEG1レイヤ2
VoIP部	多重化方式	プログラムストリーム方式
	接続インタフェース	2線式アナログインタフェース
	適合ダイヤル方式	DP(10 / 20pps) ,PB
	収容回線数	1回線
	制御プロトコル	H.323 V2準拠
外部要件	符号化方式	G.711準拠
	電話番号桁数	最大32桁
	外形寸法	450(W) × 350(D) × 175(H) mm
	本体重量	約10kg(バッテリー含)
	外形等	取手付トランク型
環境要件	電源条件	AC100V DC12V(10.4 ~ 16.5V) 内蔵バッテリー
	消費電力	DC時:40W, AC時:60VA(50W)
	温度・湿度条件	- 10 ~ 40 , 40 ~ 80%
	防水対策	コネクタ部を含め防雨型構造